

報道関係各位

2018年11月22日
弁護士ドットコム株式会社

クラウドサインと Slack が連携開始 - Slack 連携で契約業務の効率化を支援 -

弁護士ドットコム株式会社（東証マザーズ 6027、東京都港区、代表取締役社長：内田 陽介）は、Web 完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」(<https://www.cloudsign.jp>)において、ビジネスコラボレーションハブ「Slack」との連携機能の提供を開始しました。



■ Slack 連携機能 (<https://www.cloudsign.jp/features/slack>)の概要

Slack は、2017 年 11 月の Slack 日本語版の提供開始以来、国内の利用者が 50 万人を超えるビジネスコラボレーションハブです。Slack は直感的に使用できる UI と絵文字による感情表現のしやすさを兼ね備えており、Slack 上からファイルの共有やタスク管理などを一元化して行えます。加えて、1,500 を超える外部サービスとの連携により、ワークフローの簡素化や工数削減による生産性の向上とオープンな会社風土の醸成を推進します。

この度の連携では、クラウドサインで送信した書類のステータスを Slack に通知することができるようになります。書類の締結完了、却下、関係者が同意した際に、それぞれに指定したチャンネルに通知が届きます。忙しい業務中でも、誰かが同意したというステータスを、ブラウザにログインしなくても把握することができます。例えば外出が多い営業職の担当が移動中のスマートフォンからステータスを確認することができるようになり、また、申込書の締結完了を同時に営業管理の担当にも伝えることで、スピーディな連携をはかることが可能になります。今後は、受信した書類のステータスや、管理者として管理している書類のステータスを通知することも可能になる予定で、将来的には Slack で契約締結やリマインド、作成を実現することで、契約業務の工数削減を目指します。

■ クラウドサインの詳細については、下記リンクをご参照ください。

<https://www.cloudsign.jp/>

<Slack について>

Slack は、チームの生産性の最大化を支援し、組織をまたいだオープンでスピーディなコミュニケーションを可能にするビジネスコラボレーションハブです。フォーチュン 100 企業からスタートアップまで世界中の様々な企業において、より優れた働き方を実現するために活用されています。Slack を開発する Slack Technologies, Inc は「みなさんのビジネスライフを、よりシンプルに・より快適に・より有意義に」というミッションのもと、サンフランシスコ本社と世界 9 都市のオフィスを拠点にサービスを展開しています。

HP : <https://slack.com/>

弁護士ドットコムについて <https://corporate.bengo4.com>

本社 | 東京都港区六本木四丁目 1 番 4 号

設立日 | 2005 年 7 月 4 日

資本金 | 436 百万円 (2018 年 9 月現在)

代表者 | 代表取締役会長 元榮 太郎 (弁護士)

代表取締役社長 内田 陽介

上場市場 | 東京証券取引所マザーズ市場

事業内容 | 「専門家をもっと身近に」を理念として、人々と専門家をつなぐポータルサイト「弁護士ドットコム」「ビジネスロイヤーズ」「税理士ドットコム」、Web 完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」を提供。

<本件におけるお問合せ先>

弁護士ドットコム株式会社 経営企画室

所在地 | 〒106-0032 東京都港区六本木四丁目 1 番 4 号

T E L | 03-5549-2854 / F A X | 03-5549-2565

E-Mail | info-press@bengo4.com